

授業構想シート

(記入例)

第○学年 第○回道徳

令和○年○月○日(○)○時間目

1 主題

心がときめくとき

内容項目

B(8)友情, 信頼

内容項目間の関連性
*教材名:「人のフリ見て」
思いやりへの気づき、感謝
*教材名:「近くにいた友」
互いに信頼し高め合う関係

2 主題設定の理由

道徳的価値観

「友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合うとともに、異性についての理解を深め、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていくこと。」

「異性についての理解を深め」とあるのは、互いに相手のよさを認め合うということである。相手に対する理解を深め、信頼と敬愛の念を育み、互いを向上させるような関係を築いていかなければならない。独立した一人の人格としてその尊厳を重んじ、人間としての成長と幸せを願うという点において、異性間における相互の在り方は基本的に同性間におけるものと変わるところがない。人間の社会は、互いに協力することによって望ましい社会生活が営まれ豊かな文化が形成されるのである。青年前期にある中学生は、心身の成長は目覚ましいが、不安定な時期でもある。感情の起伏が目立ち、ともするとささいなことから感情の行き違いが生じ、せっかくの友達関係が台無しになることもあるが、これらの悩みや葛藤を乗り越えることで、真の友情は培われていくものである。(学習指導要領 解説から一部抜粋)

生徒観

周りの目を気にして、異性や気になる相手に対し距離を取ってしまったり、強い態度で接したりしてしまうことがある。生徒たちは、これまでに日常の小さな思いやりへの気づき感謝することや互いに信頼し高め合う友情について学んでいる。どのような相手に対しても、一方的な思いを相手に抱くのではなく、相互に理解し合い、思いやりの心を持ち、高め合えるような関係を築くことが大切であることに気付かせたい。

教材観

教材名:「部活の帰り」
主人公「僕」が部活動の帰りにK子とバス停で出会い、同じ思いでおばあさんを助けることをきっかけに、異性に対する一方的な関心や憧れから、相手の人格を尊重する姿へと成長していく様子が描かれた話である。「僕」の姿から、異性間における友情や交際も、同性間における友情と同じく、相手のことを尊重し、相手に対する理解を深め、互いに向上していくことが大切であることに着目させたい。

【評価の視点】

一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させているかどうか

- ①道徳的価値に関わる問題に対する判断の根拠やそのときの心情を様々な視点から捉え考えようとしている
- ②自分と違う立場や感じ方、考え方を理解しようとしている
- ③複数の道徳的価値の対立が生じる場面において取り得る行動を広い視野から多面的・多角的に考えようとしている

道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているかどうか

- ④読み物教材の登場人物を自分に置き換えて考え、自分なりに具体的にイメージして理解しようとしている
- ⑤現在の自分自身を振り返り、自らの行動や考えを見直している
- ⑥道徳的な問題に対して自己の取り得る行動を他者と議論する中で、道徳的価値の理解を更に深めている
- ⑦道徳的価値を実現することの難しさを自分のこととして捉え、考えようとしている

人間としての生き方について考えを深めているかどうか

3 本時のねらい

異性についての理解を深め、互いに相手の人格を尊重しながら接しようとする

判断力 ・ 心情 ・ **実践意欲と態度** を養う。

4 本時の学習指導過程

	学習活動・主な発問	評価とフィードバック
導 入	1 異性と接するときと同性と接するときの違いがあるか考える。	
展 開	<p>2 「部活の帰り」を読み、考える。</p> <p>○「K子」を見ておばあさんを助けることをためらった「僕」の気持ちについて、共感できるか。</p> <p>■タブレットを用いて、数直線上にピンを置き、理由を交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 恰好をつけていると思われたくないからためらう。 ・ 自分のいいところを見せたいから助ける。 ・ 気になる人が見ているかどうかは関係ないから助ける。 <p>○ためらっていた「僕」がとっさにボタンを押せたのはなぜか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「K子」が行動したから。 ・ 「K子」に協力したくなったから。 <p>○ニコッと笑った「K子」を見た「僕」はどんなことを考えたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 役に立てて良かった。 ・ K子は自然に人を助けることができている。 <p>3 考えを深める。</p> <p>●異性や気になる相手と互いに良い関係を築いていくためには、どんなことを大切にしていけばいいか。(中心発問)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ お互いのいいところを認める。 ・ 相手の気持ちを考える。 <p>※「近くにいた友」などの話を思い出しながら、異性間で信頼関係を築くうえで大切なことについて考えを深める。</p>	<p>評価の視点② [個人][全体] 発言・様子 →言葉がけ、 意図的指名</p> <p>評価の視点④ [全体] 発言→言葉がけ</p> <p>評価の視点⑥ [個人] 記述 →言葉がけ、線引き [全体] 発言・様子 →言葉がけ 意図的指名</p>
終 末	<p>4 今日の学習で気付いたこと、考えたことを振り返る。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p><u>目指す学びの姿と認められる振り返りの記述例</u></p> <p>自分も気になっている人がいると、自分の気持ちばかり考えてしまうことがあると思いました。人と接するとき、相手の気持ちも考えたうえで自分の気持ちを伝えるなど、相手を思いやることは、友達に対しても気になる相手に対しても同じように大切なんだと思いました。その人のいいところを見て自分も行動する勇気もらえるような、一緒にいるとお互い成長できる関係を、自分も周りの人と築いていけたらいいなと思いました。</p> </div>	<p>[個人] 記述 →線引き、コメント</p> <p>※記述が苦手な生徒や「気になる相手」が理解しにくい生徒には個別に問いかけ、考えを把握する。</p>